

授業科目 介護概論（1年次）

【担当教員名】 大槻美智子	対象学年	①(介護)・2(社会)	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
介護福祉を取り巻く現状を理解し、介護福祉専門職として尊厳ある実践ができるための基礎的な理念と定義を学び、援助の基本的
方法について学習する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】
1 介護問題の背景と施策の変遷の関係が理解できる
2 利用者の尊厳を支える理念が理解できる
3 対象の理解を個別的に行う必要性が理解できる
4 介護専門職としての倫理規範を理解できる
5 安全に配慮した援助の基本を理解できる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	介護福祉を取り巻く現状と課題 施策制度の変遷と介護活動の広がり		学習内容に必要とする場合には、 グループワークや学習内容の報告の 機会をもうけることとします。 学習の状況にあわせて授業計画が変更 することがあります。
2	介護問題の背景 高齢者の状況と状態の理解（高齢者人口・家族形態・高齢者の病気）		
3	尊厳を支える介護 ノーマライゼーションと尊厳の保持		
4	尊厳を支える介護 自己決定・自己選択と自立支援		
5	尊厳を支える介護 社会福祉の理念と介護の定義		
6	対象者の理解（生活歴、生活状況、価値観や趣味・社会活動など個性の理解とは）		
7	対象者の理解 障害状態の理解（ICFの定義）とバリアフリー、ユニバーサルデザイン		
8	援助関係の構築（利用者・家族との人間関係形成の過程）		
9	安全の確保とリスクマネジメント		
10	介護の倫理 介護福祉士倫理綱領と法の倫理条項		
11	介護専門職と専門職倫理		
12	介護援助の方法 身体的・社会的・文化的な生活援助		
13	介護援助の方法 家庭経営と管理、居住環境の整備		
14	緊急時の対応 終末期の介護 相談助言		
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	中央法規 介護福祉士養成講座「介護概論」			その他必要に応じて紹介する
その他の資料	講義の際には別途資料を用意する。			

【評価方法】 筆記試験及び授業参加の態度	【履修上の留意点】 必ず教科書を購入することを必要としないが、講義に望む際には、図書館にて学習主題に 関連することを事前学習して望むことを期待する
-------------------------	---

社会福祉学科 専門